

令和6年度 学校評価(総括評価表)

重点課題	重点目標	自己評価			総合評価 (所見)	学校関係者評価 今後の改善方策
		評価指標	評価指標による達成度	評定		
◆児童生徒一人一人を大切にし、その個性や能力に応じて自己実現を目指す個別最適で誰一人取り残さない教育の推進	<小学部> ・児童の様子や成長、体調等について学部全体で共通理解を図り、協力してよりよい支援について考える。	①学部全体で児童について共通理解を図り、よりよい支援を工夫した学習活動を実施する。				
		活動計画	活動計画の実施状況			
		①-1職員朝礼や学部会、ケース会等で児童の情報について共通理解を図る。 ①-2児童の情報に基づいて、学部集会や合同の授業等で児童にとってより効果のある学習活動を考え、実施する。				
	<中・高等部> ・生徒一人一人について学部全体で共通理解を図り、適切な支援や指導方法を考える。	①学部全体でのケース会以外に、生徒一人一人について共通理解を図る会を実施する。				
		活動計画	活動計画の実施状況			
		①-1担任進行のもと、意見交換できるように進める。 ①-2準ずる教育課程の生徒については、学部を超えて教科担任も参加し、意見交換する。 ①-3高等部生については、進路を見据えた上で話し合いを進める。				
<教務課> ・児童生徒の興味関心や発達段階に応じた図書環境の充実に向け取り組む。	①児童生徒が興味関心を持っているものについての情報収集や、興味を持ってもらえるような図書の配架や演出を行う。					
	活動計画	活動計画の実施状況				
	①-1児童生徒一人一人の知りたいこと、学びたいことについての情報を収集し、選書を行う。購入できない書籍に関しては、公立図書館の協力貸出を利用して配架する。 ①-2図書室や雑誌コーナーに、一人一人の目線や手の届くところに書籍等を配架し、仕掛けを作って楽しさを演出する。 ①-3お話を前期後期1回ずつ実施する。					

